

第一経大論集

自第10巻至第12巻総目次

第 10 巻

第 1 号

昭和55年 6 月30日発行

<論 説>

1. 国際連盟加盟をめぐる孤立主義の再抬頭 (2)戸 波 徹 雄
1. 再び「バーナードの責任とオーソリティ」について坂 本 光 男
1. 企業集団財務論 (1)
—とりわけその財務的機能について—坂 本 恒 夫
1. 中国の経済自由化とその問題点山 下 睦 男
1. 企業会計法における資本概念 (1)橋 本 喬

<研究ノート>

1. W.C. ミッチェルの生涯と業績 (2)
—W.C. ミッチェル研究序説—佐々野 謙 治

<資 料>

1. W・バジヨット著「イギリスの国家構造」に寄せられた
バルフォア卿の序文渡 辺 弘

<論 説>

1. 北朝における郡望の性格矢 野 主 税

第 2 号

昭和55年10月31日発行

<論 説>

1. 企業会計法における資本概念 (2)橋 本 喬
1. 企業集団財務論 (2)
—とりわけその財務的機能について—坂 本 恒 夫
1. 在清見聞録 (その二)中 村 彰 夫

<研究ノート>

1. 中国のエネルギー生産とその問題点山 下 睦 男

<資 料>

1. N.S.J. ステヴス著「W. バジヨット(1)」訳...渡 辺 弘
立 川 順 子

<論 説>

1. 北朝における郡望の性格 (下)矢 野 主 税

第 10 卷

第 3 号

昭和56年 3月10日発行

<論 説>

1. 国際連盟加盟をめぐるアメリカ孤立主義の再抬頭 (3)

	戸 波 徹 雄
--	---------
1. 租税法の経済的意味

	橋 本 喬
--	-------
1. 生存権の法理と法律による行政

	森 田 友 喜
--	---------
1. 企業集団財務論 (3)

—とりわけその財務的機能について—	坂 本 恒 夫
-------------------	---------

<研究ノート>

1. 歴史の教訓に学ぶということ

—森島・関防衛論争に関連して—	甲斐原 一 朗
-----------------	---------
1. H・レヒターベの科学的社会政策論

—ドイツの伝統的社会政策論との関連—	佐々野 謙 治
--------------------	---------

<資 料>

1. N.S.J. ステヴス著「W. バジョット(2)」

……訳……	渡 辺 弘 子 立 川 順
-------	------------------

第 4 号

昭和56年 3月31日発行

<論 説>

1. 国際連盟加盟をめぐるアメリカ孤立主義の再抬頭 (4)

	戸 波 徹 雄
--	---------
1. 近代アメリカ火災保険史

—二大表定料率表の成立と発展—	永 吉 基 治
-----------------	---------
1. 企業集団財務論 (4)

—とりわけその財務的機能について—	坂 本 恒 夫
-------------------	---------
1. チョーサーの The Book of the Duchess における
“Dreamer” の愛の認識について

	西 田 栄 毅
--	---------
1. 倒産予測モデル

—現金流動ベースよりの究明—	田 辺 龍 輔
----------------	---------

<研究ノート>

1. エネルギー問題の素描

	緒 方 毅
--	-------

<資 料>

1. N.S.J. ステヴァス著「W. バジョットの政策論著書よりの
技 萃 と 彼 の 生 涯 及 び 思 想 の 研 究」(No. 1)

……訳……	渡 辺 弘 子 立 川 順
-------	------------------

第 11 卷

第 1 号

昭和56年 6 月30日発行

<論 説>

1. 多面体の結晶
—シェイクスピアの『アントニーとクレオパトラ』の試論—
……………小 嶋 信 之
1. 憲法上の環境権の法理について
—いわゆる伊達環境権訴訟判決をめぐって—
……………森 田 友 喜
1. 中国の独立自主・自力更生政策と日中貿易 ……………山 下 睦 男

<研究ノート>

1. H. レヒターベの科学的社会政策論 (2)
—伝統的社会政策論との関連で— ……………佐々野 謙 治

<資 料>

1. N. S. J. ステヴァース著「W. バジョットの政策論著書よりの
技萃と彼の生涯及び思想の研究 (No. 2)」
………訳…渡 辺 弘
立 川 順 子

第 2 号

昭和56年 9 月30日発行

<論 説>

1. 環境権と行政訴訟 ……………森 田 友 喜

<研究ノート>

1. T・ヴェブレンの進化論的变化の理論
—S・エジェルのヴェブレン論を中心に— ……………佐々野 謙 治

<資 料>

1. ウィリアム・アーヴィン著
ウケルター・バジョット (1)
………訳…渡 辺 弘
立 川 順 子

第 11 卷

第 3 号

昭和56年12月31日発行

<論 説>

1. 都市経済と港湾の役割 中 村 彰 夫
1. 言語コミュニケーションと非言語コミュニケーション
..... 高 島 仁

<資 料>

1. ウィリアム・アーヴィン著
ウケルター・バジヨット (2) 訳... 渡 辺 弘
立 川 順 子

<論 説>

1. 所謂「無条件降伏」問題 矢 野 主 税

第 4 号

昭和57年 3 月23日発行

<論 説>

1. 人権としての「教育を受ける権利」の一断面 森 田 友 喜
1. レオン・プロワにおける貧しさの意義について
..... 水 波 純 子

<研究ノート>

1. ‘呪われた血’の叛逆詩人 楠 本 哲 夫

<資 料>

1. ウィリアム・アーヴィン著
ウオルター・バジヨット (3) 訳... 渡 辺 弘
立 川 順 子

第 12 卷

第 1 号

昭和57年 6 月30日発行

<論 説>

1. 人的資源概念の東洋的考察橋 本 喬
1. ヴェブレン研究への一視角
—『アメリカ制度学派研究序説』での所論を中心に—
.....佐々野 謙 治
1. 憲法にみるいわゆる「教育義務」に関する一所見
.....森 田 友 喜

<研究ノート>

1. ‘呪われた血’の叛逆詩人（2）楠 本 哲 夫

<資 料>

1. ウイリアム・アーヴィン著
ウオルター・バジョット（4）
.....訳...渡 辺 弘 子
立 川 順

第 2 号

昭和57年 9 月30日発行

<論 説>

1. 「教学的資源」の社会的識別
—人的資源会計の東洋的接近—
.....橋 本 喬

<研究ノート>

1. ‘呪われた血’の叛逆詩人（3）楠 本 哲 夫

<資 料>

1. ウイリアム・アーヴィン著
ウオルター・バジョット（5）
.....訳...渡 辺 弘 子
立 川 順

第 12 卷

第 3 号

昭和57年12月31日発行

<論 説>

1. フィリップ曲線
—P. G. Lipsey のミス・スペシフィケーション—
……………本 田 廣 實
1. 言語の虚偽性
—「名声の館」の主題について—
……………西 田 栄 毅
1. いわゆる「コンピュータ犯罪」について
……………金 子 正 昭
田 辺 龍 輔

<研究ノート>

1. ‘呪われた血’の叛逆詩人（4）
……………楠 本 哲 夫

<資 料>

1. ウィリアム・アーヴィン著
ウオルター・バジョット（6）
………訳………渡 辺 弘
立 川 順 子

第 4 号

昭和58年 3 月31日発行

<論 説>

1. 戦略経営と情報システム（1）
—接合のための試論的フレームワーク—
……………田 辺 龍 輔
1. 対照分析と誤答分析
—それぞれの限界と効用—
……………徳 永 賢 三

<研究ノート>

1. レオン・ブロワの「ブルジェへの手紙」について
……………水 波 純 子
1. 「バーナードにおける人間観」
—有効性と能率に関わらせて—
……………坂 本 光 男

<資 料>

1. ウィリアム・アーヴィン著
ウオルター・バジョット（7）
………訳………渡 辺 弘
立 川 順 子

<論 説>

1. 所謂人間宣言について
……………矢 野 主 税